

Press release

報道関係者様各位

平成 17 年 7 月 4 日



有名ギャラリストとアート・コレクターによるトーク・シリーズのお知らせ

「アートフェアに行こう！」

アートフェア東京のプレイベントとして、ギャラリストやアート・コレクターがアートフェアの楽しみ方や作品の選び方、買い方、コレクションのコツなどについて3回にわたってトークをします。おとなのたしなみとしていいアートを買ってみようと考えている方、このトーク、必見です。

開催日: **第1回 7月10日(日)午後5:00～午後6:00**

タイトル:「アートを買うならアートフェアで！アートフェアの得する情報」

スピーカー: 山本豊津氏(東京画廊)、島田淳子氏(GALLERY SIDE 2)

第2回 7月17日(日)午後2:00～午後3:00

タイトル:「アート・コレクターになろう！」

スピーカー: ヒロ杉山(アーティスト)、テイ・トウワ(ミュージシャン)

第3回 7月22日(金)午後6:30～午後7:30

タイトル:「絵のある生活・入門編」

スピーカー: 野呂好彦(銀座柳画廊)、玉屋喜崇(玉英画廊)

開催会場: カフェ EASE (丸の内 丸ビル1F)

開場: 各回トーク開始の30分前

入場料: 第1回 500円 ワンドリンクつき

第2回 1,000円 ワンドリンクつき

第3回 500円 ワンドリンクつき

定員: 50名(先着順)

※丸ビルホームページでも紹介しています。 http://www.marubiru.jp/00_news/050704-01.html

《問い合わせ先》

アートフェア東京実行委員会事務局

106-0031 東京都港区西麻布1-9-11

Tel: 03-5771-4520

E-mail: info@artfairtokyo.com

【プログラム】

第1回 スピーカー 山本豊津氏（東京画廊）
島田淳子氏（GALLERY SIDE 2）
モデレーター 大塚美由喜（アートフェア東京ディレクター）

タイトル：「アートを買うならアートフェアで！ アートフェアの得する情報」

アートフェアといっても、一般の人には馴染みがないもの。しかし、最近では、現代アートやインテリア・コーディネーションの流行に乗って、多くの人々が価値あるアート作品を見極め、購入するようになってきています。そこでこのトークでは、アートフェアで作品を買うメリットについて、国内外のアートフェアに参加している二人のギャラリストに話を聞きます。アートフェアを上手に活用してお気に入りの一品を見つけてみませんか？

スピーカー紹介

■山本豊津

現代美術の画廊としては戦後第一世代といわれる超老舗において、現在アート・ディレクターを務める。現在でも時代の最先端を追求する姿勢は創立当時と変わらず、日本のみならず発展目覚ましい中国の現代アートも積極的に紹介している。

■島田淳子

1997年より、国際的に注目を集める若手アーティストを取り扱っている。リクリット・ティラバーニャ(タイ)やクリス・オフィリ(イギリス)など世界的に有名なアーティストから、篠田太郎や佐藤姿子などの瑞々しい日本の現代アートを世界に発信している。

第2回 スピーカー ヒロ杉山（アーティスト）
テイ・トウワ（ミュージシャン）
モデレーター 小崎哲哉（ART iT 編集長）
大塚美由喜（アートフェア東京ディレクター）

タイトル：「アート・コレクターになろう！」

実際にアート作品をコレクションしている有名人が、そのポリシーを語ります。アートは値段の高いもの、あるいは古いものだけが「いい」というものでもありません。数多くのアートがある中で、自分に合った作品を選び、自分らしいコレクションをするにはどのようなことに気をつけたらいいのでしょうか。筋のとおったコレクション入門です！

スピーカー紹介

■ヒロ杉山

アート、デザイン、雑誌、広告、VJ、PV など、領域を横断して活動する。96 年より、テイ・トウワのイベントにVJとして参加。97 年にはユニット、エンライトメントを結成。アートコレクションは「版画なんかも含めて 30~40 点くらい。」

■テイ・トウワ

1990年にディー・ライトでワールドデビュー。94年よりは活動の拠点を日本に移し、以後4枚のソロ・アルバム、2枚の別名義アルバムの他多数作品を発表、アートディレクションも担当する。アートコレクションは「30点くらい」。

第 3 回 スピーカー 野呂好彦（銀座柳画廊）

玉屋喜崇（ギャラリー玉英）

モデレーター 大塚美由喜（アートフェア東京ディレクター）

タイトル:「絵のある生活・入門編」

「私にもアートが買えるの?? 絵を見るだけではなくて買ってみたいけれど、どこでどのように買ったらいいのかよく分からない。」などと思っている方には、きっとこのトークが役立つでしょう。生活空間での絵の楽しみ方から、買い方、交渉のしかた、また良い絵画作品の見定め方など作品購入の初歩をわかりやすくお教えします! 151w

スピーカー紹介

■野呂好彦（のろよしひこ）（銀座 柳画廊）

老舗画廊、貿易会社のパリ勤務を経て 1994 年に銀座 柳画廊を設立。

岡野博、島村信之などの有望な現存作家、藤田嗣治、小磯良平などの有名作家の芸術性の高い作品を推奨。絵画のある生活を楽しんでいただこうと、講演会や執筆もまめにこなす実行力ある一代目社長。

■玉屋喜崇（たまやよしたか）（ギャラリー玉英）

玉英画廊勤務をへて、近年、ギャラリー玉英として銀座(5丁目)に独立。

ルオー、シャガール、ローランサン、織田廣喜、小杉小次郎、そして話題の渡辺満を扱う。国内外の油彩画を中心に身の丈にあったもの——自分がコレクションしたい作家作品を取り扱うことをモットーにしている。